



## ●画像の基礎知識

### ◆文字

文字として編集できる状態のもの。編集できる文字は画像ではない。ただし、文字の一つ一つは、デザインされた画像データであるため、画像に変換することができる。

### ◆ワードオブジェクト

ワードのみで用いることができる図の形態。オートシェイプ、ワードアート、クリップアートなどのこと。これらの図は、線と塗りという2つの情報の組み合わせで構成された図で、写真などのデータに比べ、図としての容量は非常に小さいのが特徴である。

### ◆ウインドウズの画面のコピー

画面に表示されるウインドウや画面全体のコピーをすることができる。

PrintScreen・・・画面全体をコピー

ALT + PrintScreen・・・ウインドウのみのコピー

### ◆写真・イラストのファイル (JPG,GIF,PNG,BMP)

JPG (JPEG)・・・Joint Photographic Experts Group の略。フルカラー (約 1,670 万色) をサポートする。非可逆方式でデータを圧縮するので、一旦圧縮するとデータを元に戻すことはできない。

GIF・・・Graphic Interchange Format の略。87a(CompuServe GIF)の規格とアニメーションや透過の設定が可能な 89a の規格の2種類がある。256 色の色をサポートする。256 色意外の色は、自動的に 256 色の色に置き換えられるため、画質が劣化する場合がある。

PNG・・・Portable Network Graphic の略。IE4 以降からサポートされている。フルカラー (約 1,670 万色) をサポートする。扱う色数により PNG-8 (256 色) や PNG-24 (約 1,670 万色) などに分かれている。

BMP・・・WINDOW 標準の画像方式。画像の圧縮を全く行っていないので、ファイル容量が大きい。フルカラー (約 1,670 万色) をサポートする。

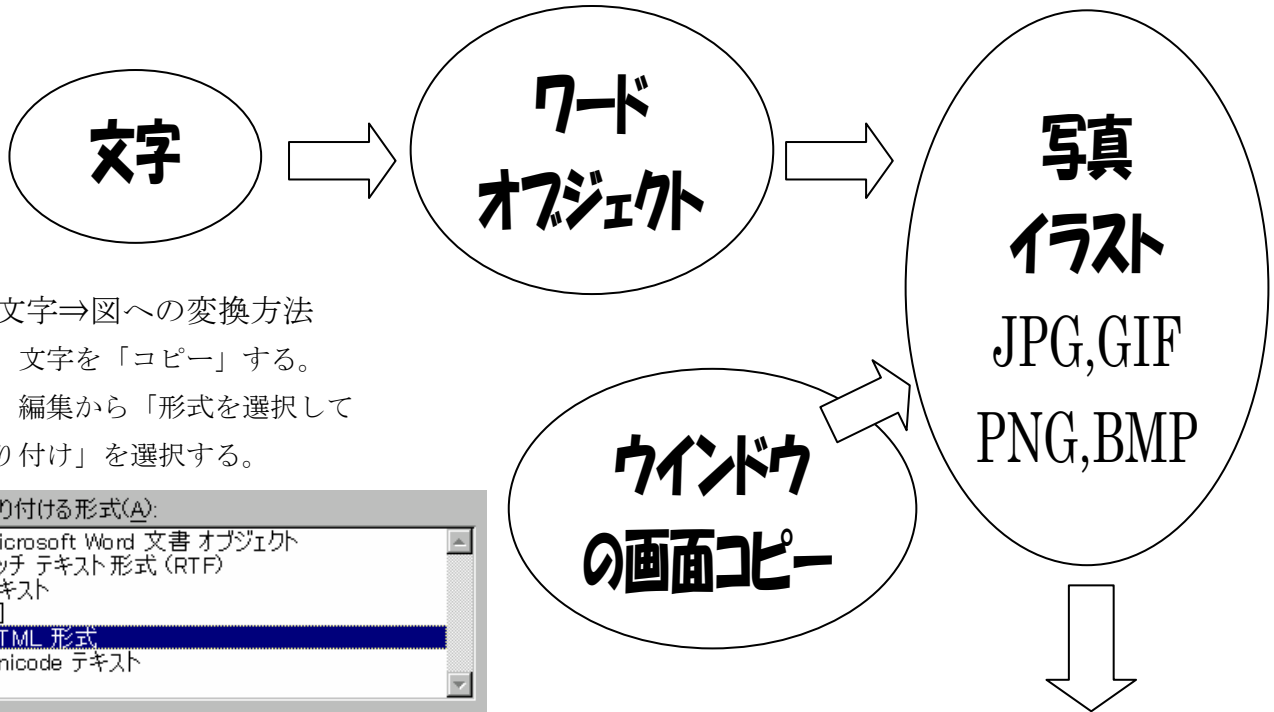
〔 PICT・・・Macintosh 標準の画像方式。画像の圧縮を全く行っていないので、ファイル容量が大きい。フルカラー (約 1,670 万色) をサポートする。 〕

上記のファイル形式のほか、TIFF や EPS などの画像形式がある。

## ●画像の変換方法

不思議なことに、ワード上では、以下のような方式で画像を変換できるしくみがある。

最終的に、JPG、GIF、PNG、BMP などのファイル形式まで変換してしまえば、PhotoEditor などの写真加工ソフトを用いて様々な加工が可能となる。



### ◆文字⇒図への変換方法

- ① 文字を「コピー」する。
- ② 編集から「形式を選択して貼り付け」を選択する。

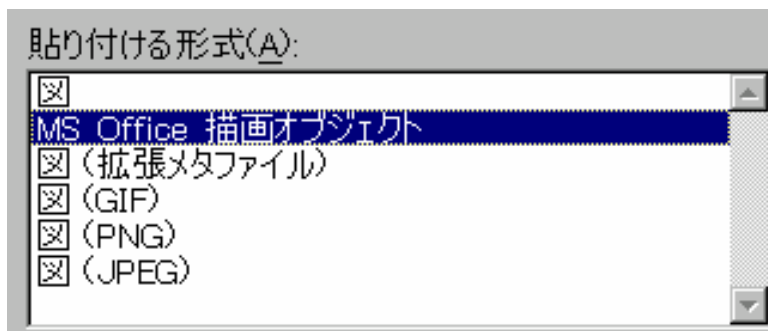


- ③ 「図」を選択して貼り付ける。

### ◆図⇒JPEG への変換方法

(GIF、PNG への変換方法も同様)

- ① 図を「コピー」する。
- ② 編集から「形式を選択して貼り付け」を選択する。

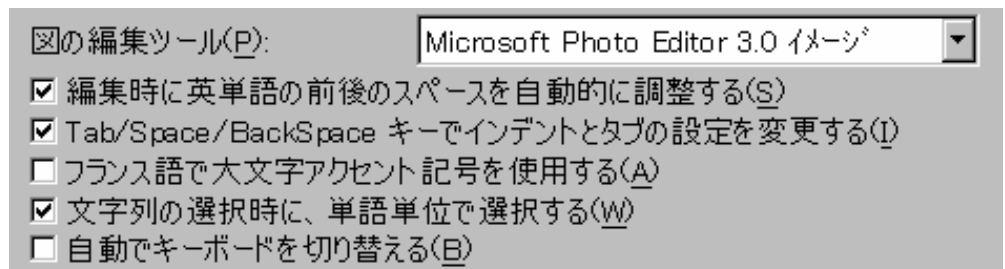


- ③ 図 (JPEG) を選択して貼り付ける。

PHOTO EDITOR で  
編集可能となる

PhotoEditor で図を編集するための準備

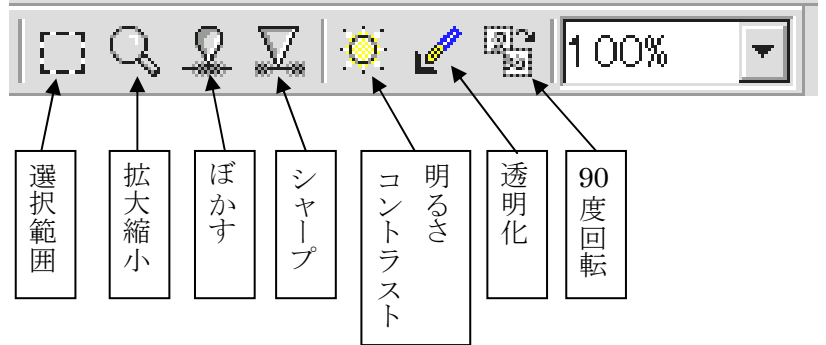
- ① 「ツール」－「オプション」  
－「編集と日本語入力」を選択する。
- ② 図の編集ツールとして、Microsoft Photo Editor 3.0 イメージを選択する



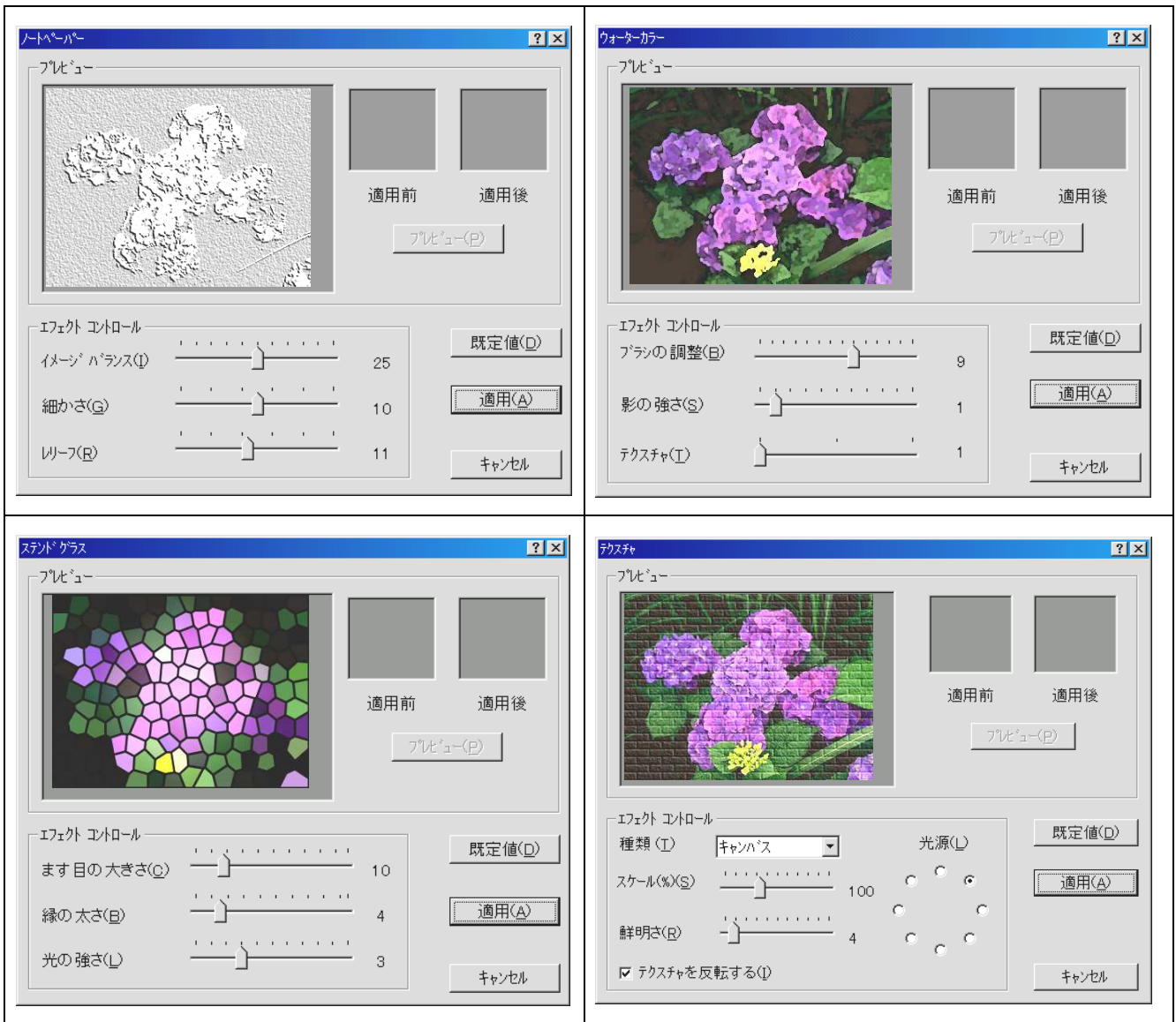
● それでは実際に写真を加工してみましょう。



Cドライブの中にある「筆まめ 11 文例集」の中の「Photo」の中の「Hana」の中の「Hana015」の写真を用いて、PhotoEditorで加工を行ってみましょう



|  |  |  |
|--|--|--|
| シヤープネス(R)...<br>ソフトネス(F)...<br>ネガ(N)...<br>ノイズ除去(D)...<br>ポストセクション(P)...<br>エッジ(E)...  |  |  |
| チョーク/チャコール(C)...<br>エンボス(B)...<br>グラフィック ペン(G)...<br>ノートペーパー(O)...<br>ウォーターカラー(W)...<br>ステンドグラス(T)...<br>スタンプ(S)...<br>テクスチャ(X)... |  |  |



## ●ワードのオブジェクトの加工

- ①ワードアートを作成します
- ②色をつけます
- ②作成したワードアートをコピーします。
- ③編集から「形式を選択して貼り付け」を選ぶ
- ④JPEG 形式を選択する

フォント：IMPACT, イタリック

WORD DE ART

塗り：ピンク、線：灰色、太さ：3pt

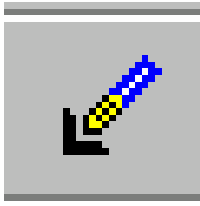
WORD DE ART

コピー後、JPEG 形式で貼り付け

WORD DE ART

⑤ 図を右クリックして、図の編集を選択する

⑥ PhotoEditor が自動的に立ち上がる。



⑦ 上のボタンをクリックしてから、「WORD DE ART」の周りの黒い部分にマウスを合わせてクリックする。

⑧ 透過色に変更の画面が出るので、色の類似度を最高の 10%以内まで上げてから「OK」ボタンを押す。

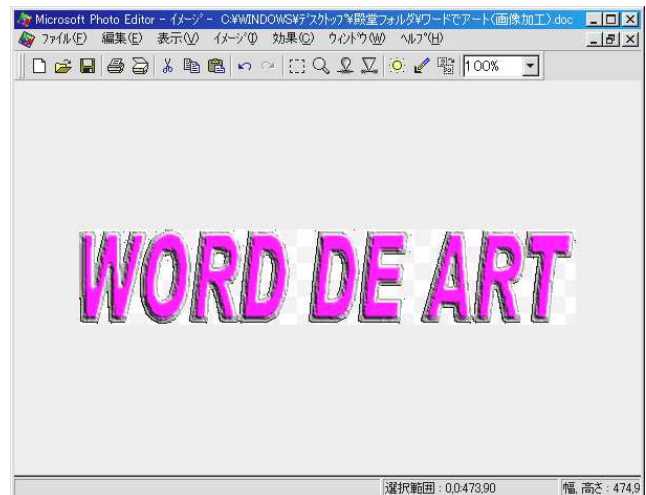
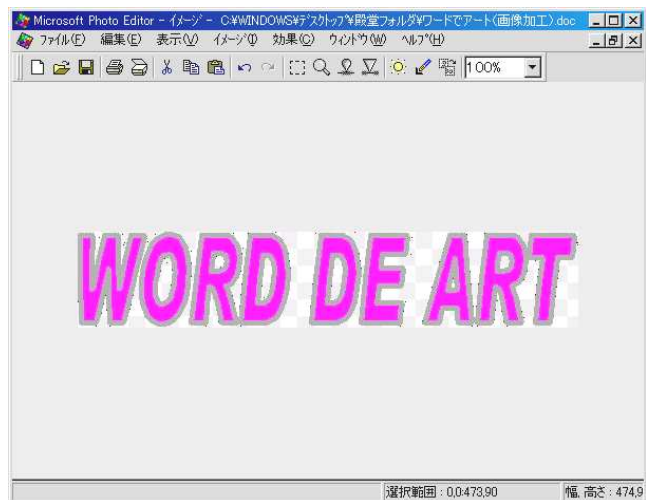
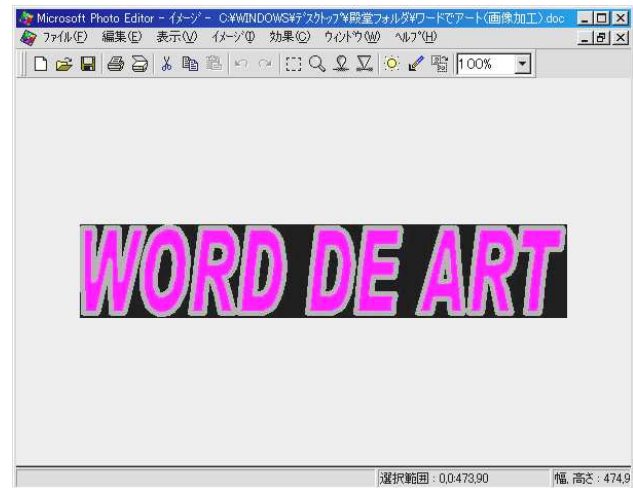
⑨ 効果から、「エンボス」を選択し、「OK」ボタンを押す。

⑩ 「ファイル」から「更新」を選択する。

⑪ 最後に、「終了して戻る」を選択する。

(コメント)

最初にコピーして貼り付ける時に PING 形式を選択してもよい。PING 形式の方がでこぼこが少ない状態に加工することができます。



WORD DE ART

WORD DE ART